

地域連携推進会議報告書

グループホーム いらっしゃい1・2

とき 令和7年7月1日（火）16時30分～

ところ いらっしゃいリビング

開会挨拶・出席者紹介

管理者、 サービス管理責任者、

グループホーム世話人2名

利用者1名

利用者家族1名

経営に知見を有する方1名

地域の方1名

① 地域連携推進会議の説明

共同生活援助（グループホーム）及び障がい者支援施設（以下「事業所等」といいます。）の運営に当たっては、地域と事業所等が連携

をすることにより、「利用者と地域との関係づくり」、「地域の方への事業所等や利用者に関する理解の促進」、「事業所等やサービスの透

明性・質の確保」、「利用者の権利擁護」を目的として、事業所等が

設置主体となり、地域の関係者を含めた外部の方を構成員とした

「地域連携推進会議」を年1回以上開催し、構成員が事業所等への

訪問を年1回以上実施することが義務付けられました。（令和7年4

月から義務化）

- ・会議内で知り得た情報の秘密保持について説明。
- ・会議の議事録の扱いについてホームページに公開。

② 参加利用者紹介

38歳 男性 事業所で野菜や果物の栽培や収穫などを行っている。知的障がい

③ 事業所／施設紹介

・事業所の紹介

いらっしゃい 1：定員 5名 いらっしゃい 2：定員 2名 現在 7名入居

職員数 9名

グループホームの類型 介護サービス包括型（他に外部サービス利用型
日中活動サービス支援型 サテライト型） 人員配置 常備世話人 1名

夕方 2名（夕食準備・入浴介助等）

・ご入居者の様子 趣味等

・障害の特性 自閉症 2名 知的障がい 5名

日中の過ごし方 休日は移動支援を利用する方もおられる

金銭管理について出納帳での管理等を説明

・事業所のイベント 誕生日会等

地域での行事の案内 具服座や地域のイベントに参加している。

・非常災害時の計画 BCP の説明

・関係事業 障がい者グループホームが他に 3 件

高齢者グループホーム 1 件

移動支援事業所 1 件

④ 利用者の意向アンケート結果

ア. グループホームの見学時に部屋を見てもらっても良いか？

はい … 6名 いいえ … 1名

イ. 次回以降、地域連携推進会議に出席しても良いか？

はい … 6名 いいえ … 1名

ウ. 地域連携推進会議で自分のことを話しても良いか？

はい … 6名 いいえ … 1名

権利擁護・サービスの質の向上のための取り組み

・法人基本理念

人と人との縁、人と地域の縁、人と自然との縁を大切に「誰もが生き生きと生きていける共生の市民社会」「多様性と個人の自立性のある社会」「公正で透明な開かれた市民社会」を構築することを目的としています。

支援方針 個別支援計画に沿って支援を行っている。

・研修の状況について

虐待防止研修 感染症防止研修 災害対策研修 生産性向上委員会など

・非常災害訓練の実施状況

年2回実施 地域の防災訓練にも年1回参加

・支援の質向上のための仕組みの説明

・事故事例とその対応など

他事業所でグループホームの鍵の閉め忘れがあった。

⑤ 参加者から一言

○鍵の閉め忘れ等が無いように徹底してください。

○グループホームはどのような経営で成り立っていますか？

返答：区分や実績の説明を行い、自治体から既定の報酬が出ている。

○（利用者家族様より）平成22年よりグループホームでお世話になっておりま

して助かっています。

⑥ 今後の予定等

・施設見学を行ってもらう

⑦ 閉会の挨拶

・次回、何も問題なければ1年後開催

地域連携推進会議報告書

グループホーム いらっしゃい第3

とき 令和7年5月27日(火) 9時30分~10時30分

ところ いらっしゃい3リビング

開会挨拶・出席者紹介

- ・地域連携推進会議の説明
- ・会議内で知り得た情報の秘密保持について説明する。
- ・会議の議事録の扱いについてホームページに公開することを伝える

出席者 管理者、 サービス管理責任者

グループホーム世話人1名

利用者1名

利用者家族1名

地域の方2名

① 地域連携推進会議の説明

② 参加利用者紹介

58歳 男性 特別養護老人ホームの清掃の仕事 統合失調症

③ 事業所／施設紹介

- ・事業所の紹介

定員7名 元ガラス工場をリフォームしてグループホームに改裝

現在入居者5名 2室の空室

職員数 9名

グループホームの類型 介護サービス包括型 人員配置 常備世話人1名

・ご入居者の様子 趣味を楽しめている

・障害の特性 統合失調症1名 知的障がい1名 ダウン症1名

強度行動障がい2名

日中の過ごし方 休日は移動支援を利用される方もおられる

金銭管理 1名は自分 2名は家族 2名は全てグループホームで管理

・事業所のイベント 誕生日会で外食やカラオケを行う。

地域での行事の案内 具服座や地域のイベントに参加している。

- ・非常災害時の計画 BCP を説明
- ・関係事業 障がい者グループホームが他に 3 件

高齢者グループホーム 1 件

移動支援事業所が 1 件

④ 利用者の意向アンケート結果

ア. グループホームの見学時に部屋を見てももらっても良いか？

はい … 5名 いいえ … なし

イ. 次回以降、地域連携推進会議に出席しても良いか？

はい … 5名 いいえ … なし

ウ. 地域連携推進会議で自分のことを話しても良いか？

はい … 5名 いいえ … なし

権利擁護・サービスの質の向上のための取り組み

- ・法人基本理念

人と人との縁、人と地域の縁、人と自然との縁を大切に「誰もが生き生きと生きていける共生の市民社会」「多様性と個人の自立性のある社会」「公正で透明な開かれた市民社会」を構築することを目的としています。

縁 21 は 6 事業所により運営されています。

支援方針 個別支援計画に沿って支援を行っている。

- ・研修の状況

虐待防止研修 感染症防止研修 災害対策研修

生産性向上委員会など

- ・非常災害訓練の実施状況

年 2 回実施 地域の防災訓練にも年 1 回参加

- ・支援の質向上のための仕組みの説明
- ・事故事例とその対応など

グループホームの鍵の閉め忘れがあった。

⑤ 参加者から人と

○（利用者家族様より）第 3 ホームの発足時より入居させてもらい感謝しています。

○町内会にも入ってもらっているのに内部を見れたのは初めてで、こういう機会を持

ってもらい良かったです。

○近所にあるのに、初めて内部を知りました。こういう機会を持ってもらって良かったです。

⑥ 今後の予定等

- ・施設見学を行ってもらう

⑦ 閉会の挨拶

- ・次回、何も問題なければ1年後開催

地域連携推進会議

グループホーム いらっしゃい4・5

とき 令和7年4月12日（土）10時～11時

ところ いらっしゃい4リビング

開会挨拶・出席者紹介

- ・地域連携推進会議の説明
- ・会議内で知り得た情報の秘密保持について説明する。
- ・会議の議事録の扱いについてホームページに公開することを伝える

出席者 管理者、 サービス管理責任者

グループホーム世話人1名

利用者1名

利用者家族1名

地域の方2名

① 地域連携推進会議の説明

② 参加利用者紹介

男性 54歳 宝塚市役所の清掃の仕事 統合失調症

③ 事業所／施設紹介

- ・事業所の紹介

定員数 いらっしゃい4：3名 いらっしゃい5：3名 計6名

住居数 4LDKの部屋を2部屋 現在入居6名 職員数4人

グループホームの類型 介護サービス包括型 人員配置 常備世話人1名

- ・ご入居者の様子 趣味を楽しめている

- ・障害の特性 統合失調症2名 知的障がい3名 重度知的障がい1名

日中の過ごし方 休日は移動支援を利用される方もおられる

金銭管理 1名は自分 3名は家族 2名は全てグループホームで管理

- ・事業所のイベント 誕生日会で外食やカラオケを行う。

地域での行事の案内 具服座や地域のイベントに参加している。

- ・非常災害時の計画 BCPを説明

- ・関係事業 障がい者グループホームが他に3件

高齢者グループホーム 1 件

移動支援事業所

④ 利用者の意向アンケート結果

- ア. グループホームの見学時に部屋を見てもらっても良いか?
はい … 3名 いいえ … 2名 回答なし … 1名
- イ. 次回以降、地域連携推進会議に出席しても良いか?
はい … 4名 いいえ … 1名 回答なし … 1名
- ウ. 地域連携推進会議で自分のことを話しても良いか?
はい … 3名 いいえ … 2名 回答なし … 1名

権利擁護・サービスの質の向上のための取り組み

- ・法人基本理念

人と人との縁、人と地域の縁、人と自然との縁を大切に「誰もが生き生きと生きていく
共生の市民社会」「多様性と個人の自立性のある社会」「公正で透明な開かれた市民社会」
を構築することを目的としています。

縁 21 は下記の 6 事業所により運営されています。

支援方針 個別支援計画に沿って支援を行っている。

- ・研修の状況

虐待防止研修 感染症防止研修 災害対策研修

生産性向上委員会など

- ・非常災害訓練の実施状況

年 2 回実施 地域の防災訓練にも年 1 回参加

- ・支援の質向上のための仕組みの説明
- ・事故事例とその対応など

○他事業所でグループホームの鍵の閉め忘れがあった。

○4・5 ホームで早朝に利用者が一人でレンジ使用中電子レンジ内のサツマイモが焦げて
煙が出て火災報知器がなった。

⑤ 参加者から一言

○鍵の閉め忘れをなくすために鍵が閉まってない場合に責任者に通知
するシステムを導入してはどうか検討してください。

○B C P などは自治会でも作成しているので連携すればスムーズに災

害時の対策が出来ます。

○海外などではルームシェアが多いが同じような感じなどでアットホームで良いですね

○（利用者家族様より）

電子レンジは今後気をつけるように言います。

使い方が分かってそうで分かっていないことが多いです。

⑥ 今後の予定等

・施設見学を行ってもらう

⑦ 閉会の挨拶

・次回、何も問題なければ1年後開催

地域連携推進会議報告書

グループホーム ただいま

とき 令和7年6月14日（土）10時～

ところ ただいまリビング

開会挨拶・出席者紹介

- ・地域連携推進会議の説明
- ・会議内で知り得た情報の秘密保持について説明。
- ・会議の議事録の扱いについてホームページに公開。

出席者 管理者、サービス管理責任者

グループホーム世話人2名

利用者2名

利用者家族1名

地域の方2名

① 参加利用者紹介

利用者A様 58歳 女性 生活介護事業所 知的障がい

利用者B様 31歳 女性 生活介護事業所 知的障がい

② 事業所／施設紹介

・事業所の紹介

定員7名 住居数9LDKの部屋 現在7名入居 職員数 8人

グループホームの類型 介護サービス包括型（他に外部サービス利用型

日中活動サービス支援型 サテライト型） 人員配置 常備世話人1名

夕方2名（夕食準備・入浴介助等）

・ご入居者の様子 趣味等

・障害の特性 自閉症1名 知的障がい3名 重度知的障がい3名

日中の過ごし方 休日は移動支援を利用される方もおられる

金銭管理について

- ・事業所のイベント 誕生日や季節の行事イベント（ひな祭りや納涼会）

地域での行事の案内 呉服座や地域のイベントに参加している。

- ・非常災害時の計画 BCPについて

- ・関係事業 障がい者グループホームが他に3件

高齢者グループホーム1件

移動支援事業所1件

③ 利用者の意向アンケート結果

ア. グループホームの見学時に部屋を見てももらっても良いか？

はい … 4名 いいえ … 1名 どちらでも良い … 2名

イ. 次回以降、地域連携推進会議に出席しても良いか？

はい … 4名 いいえ … 1名 どちらでも良い … 1名

回答なし … 1名

ウ. 地域連携推進会議で自分のことを話しても良いか？

はい … 4名 いいえ … 1名 どちらでも良い … 1名

回答なし … 1名

権利擁護・サービスの質の向上のための取り組み

- ・法人基本理念

人と人との縁、人と地域の縁、人と自然との縁を大切に「誰もが生き生きと生きていくれる共生の市民社会」「多様性と個人の自立性のある社会」「公正で透明な開かれた市民社会」を構築することを目的としています。

支援方針 個別支援計画に沿って支援を行っている。

- ・研修の状況について

虐待防止研修 感染症防止研修 災害対策研修 生産性向上委員会など

- ・非常災害訓練の実施状況

年2回実施 地域の防災訓練にも年1回参加

- ・支援の質向上のための仕組みの説明

- ・事故事例とその対応など

他事業所でグループホームの鍵の閉め忘れがあった。

④ 参加者から一言お願いします

ご家族より

ただいま開所当時に、入所させてもらい、その時に家族が入院してバタバタしていた時期だったので預かってもらえたことでグループホームの存在に本当に助かりました。また今回の会議でホームの1日の流れが分かって良かったです。

民生委員より

家が、隣なので朝の5時から電気がついているので大変と思いました。
スタッフが2人で夕方に、夕食や入浴を行うのも大変と感じました。

町内会副会長より

町内会の室町会館をウエルカムで使ってもらいありがとうございます。
古い施設なので修繕も必要と思っています。

⑤ 今後の予定等

- ・施設見学を行ってもらう

⑥ 閉会の挨拶

- ・次回、何も問題なければ1年後開催

地域連携推進会議参加承諾書

特定非営利活動法人 縁 21 グループホーム ただいま

管理者 渡邊 順子宛て

令和 年 月 日

貴事業所の地域連携推進会議への参加を承諾します。

なお、地域連携推進会議で知り得た利用者の個人情報を、外部に漏
らさないことを約束します。

所属 _____

役職 _____

氏名 _____